

新燕市行政改革大綱（仮称）骨子について

【今後のスケジュール】

8月～11月上旬	行政改革大綱・実施計画（案）作成
随時開催	行政改革推進本部会議（大綱・実施計画（案）の協議）
12月上旬	議員協議会（中間報告）
12月中旬	第3回行政改革推進委員会（大綱・実施計画（案）の諮問）
12月中旬～1月上旬	パブリックコメント
28年2月上旬	第4回行政改革推進委員会（大綱・実施計画（案）の答申）
2月下旬～3月上旬	議員協議会（報告）

【新燕市行政改革大綱（仮称） 骨子案】

1. 大綱策定の趣旨

2. 本市の現状と課題

- (1) 人口減少（生産人口の減少）
- (2) 行政ニーズの多様化、複雑化
- (3) 公共施設に係る財政負担の増加
- (4) 歳入の減少、財政の硬直化

3. これまでの行政改革のとりくみ

- (1) 定員適正化計画の推進による職員数、人件費の削減
- (2) 新庁舎建設による経常経費の削減、窓口サービスの向上
- (3) 幼稚園・保育園適正配置実施計画による幼稚園・保育園の統廃合
- (4) 指定管理者制度など民間活力の導入 等

4. 大綱の位置づけ

- ・ 第2次総合計画や諸計画との関係性

5. 計画期間

6. 大綱の目指す姿

「持続可能な行財政運営」

7. 大綱の基本的方向

- (1) 財政力の向上
 - ① 公的資産のマネジメント、② 施策の重点化、③ 積極的なコスト管理
 - ④ 歳入の維持、確保
- (2) 行政力の向上
 - ① 事務事業の効率化、② サービスの適正化、③ 開かれた市政の推進
- (3) 職員力の向上
 - ① 意識改革と人材育成、② 戦略的な人事管理、③ 機動力のある組織づくり

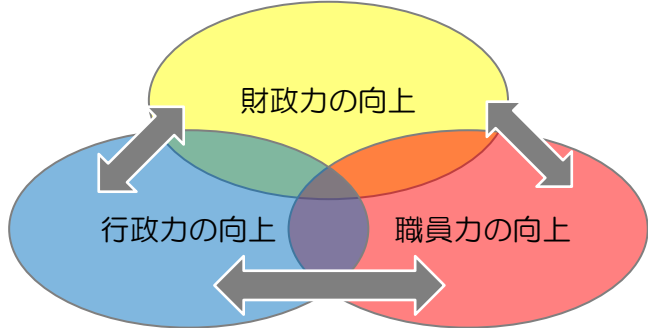
8. 推進体制

- ・ 進捗管理の徹底
- ・ TQC の取組強化

【新燕市行政改革大綱（仮称）体系案】

大綱の目指す姿
「持続可能な行財政運営」

行政改革大綱で示す基本的方向



① 財政力の向上

選択と集中による施策の重点化、公共施設等のマネジメントにより歳出を適正化し、収納率の向上や新たな財源の創出など歳入確保に取り組む。

- ・ 公的資産のマネジメント
- ・ 施策の重点化
- ・ 積極的なコスト管理
- ・ 歳入の維持、確保

② 行政力の向上

事務事業の効率化、部署間の連携強化などにより事業遂行能力を向上するとともに、民間活力の活用などによる市民サービスの向上、積極的な情報発信により市民の理解を得られる行政を目指す。

- ・ 事務事業の効率化
- ・ サービスの適正化
- ・ 開かれた市政の推進

③ 職員力の向上

変化する社会状況に対応する高い意識と資質を備えた職員を確保・育成し、その能力が最大限発揮される環境づくりを行う。

- ・ 意識改革と人材育成
- ・ 戦略的な人事管理
- ・ 機動力のある組織づくり

改革を推進する基本的な仕組み（推進体制）

